

世界的視野に立った大学 CI 要素の抽出

○坂本 貴紀 (北見工業大学 工学部 電気電子工学科 マネジメント工学コース)

内島 典子 (北見工業大学 社会連携推進センター)

1. はじめに

大学はより個性豊かな魅力のある大学づくりに向け、特徴のある研究や優れた教育への取り組み等、その独自性の強化を進めている。組織の独自性を意味する CI (コーポレート・アイデンティティ、カレッジ・アイデンティティ) は、組織が行動の判断や経営戦略の策定、シンボルの設定など、その基本的な方針にかかわる決断を行うに際し根底に置き意識すべき重要な概念である。大学においても CI の確立、定着は、組織の価値観・方向性を共有する全ステークホルダの望ましい思考や行動を導く。さらに、産学官連携活動に代表されるように、学内の教職員・学生が他の大学や企業等と関わる場合においても、自らに対する正しい認識の背景となる確立された CI の存在は重要である。筆者らは大学の CI 確立に向け、産学官連携活動実績や研究実績を題材とし、それらの解析による大学のアイデンティティ抽出を試みてきた¹⁾。本研究では、北見工業大学の研究者の研究実績を世界的視点から解析することによる CI 要素の抽出を試みた。

2. 研究方法

大学研究者の研究実績の調査には、世界最大級の学術情報ナビゲーション・サービスと言われる Scopus²⁾を用いた。筆者らは、北見工業大学のアイデンティティを表す概念のひとつとして、「寒冷地」を挙げている¹⁾。そして、「寒冷地」に関連する要素 18 語を抽出した¹⁾。18 語は、「寒冷地」への関連性の高い順に、「凍上」、「南極」、「雪結晶」、「寒冷地」、「凍結」、「雪氷・雪」、「凍害」、「氷床」、「氷」、「雪氷学」、「極域」、「シベリア」、「冬季」、「積雪」、「低温」、「流氷」、「氷河」、「融雪」であった¹⁾。本研究では、これら 18 語を対象とし、Scopus のキーワード検索機能で検索しそれぞれに対しヒットした研究論文数をカウントした。ヒットした研究論文を著者の所属機関別に整理し、研究機関毎の論文数と論文数順位を求めた。研究上の強みとして検討価値が有る CI 要素の抽出にあたっては、「研究論文数順位 160 位以上」を閾値と置き解析を試みた。

3. 結果・考察

北見工業大学の CI 要素候補 18 語のうち、「寒冷地」への関連性の高い上位 3 つの「凍上」、「南極」、「雪結晶」をキーワードとして含む研究論文数の多さでは、北見工業大学のほかに、北海道大学と筑波大学が日本国内機関の順位で上位に位置した。そこで、18 語それぞれにヒットする研究論文の数とその世界の研究機関内での順位について、これら 3 大学を対象として調査した。その結果を表の 1) に示す。表では、閾値以上の順位に位置した欄にはデータを数字で表記し、それ以外の欄にはスラッシュを記した。同様に、国内研究機関を対象とした場合の調査結果を表の 2) に示す。北海道大学については 18 語すべてに対し関連する研究論文数の順位が閾値以上に位置していた。北見工業大学に関しては、日本国内研究機関を対象とする場合には、18 語のうち 15 語について関連研究論文数の順位が閾値を超えていた。また世界的に見た場合には、18 語のうち 5 語に関連する研究論文数の順位が閾値以上に位置していた。上記の結果より、世界的視野から見た北見工業大学の CI 要素に関し今後さらに検討を進めたい研究領域のキーワードとして、「凍上」、「雪結晶」、「寒冷地」、「凍害」、「雪氷学」の語を抽出した。

表 寒冷地関連キーワード毎の 3 大学の関連研究論文数とその世界及び国内における順位

1) 世界					2) 日本				
	北見工業大学	北海道大学	筑波大学	ヒットした研究論文数		北見工業大学	北海道大学	筑波大学	ヒットした研究論文数
凍上	19位(13件)	3位(32件)	13位(16件)	1,143件	凍上	3位(13件)	1位(32件)	2位(16件)	104件
南極		2位(309件)		36,310件	南極	21位(48件)	2位(309件)	18位(50件)	614件
雪結晶	5位(4件)	1位(14件)	23位(2件)	131件	雪結晶	2位(4件)	1位(14件)	4位(2件)	26件
寒冷地	102位(15件)	6位(72件)		6,719件	寒冷地	3位(15件)	1位(72件)	15位(5件)	292件
凍結		10位(567件)		132,728件	凍結	95位(34件)	1位(567件)		9,364件
雪氷・雪		11位(353件)		28,492件	雪氷・雪	13位(50件)	1位(353件)	14位(48件)	1,775件
凍害	50位(5件)	4位(16件)		1,233件	凍害	7位(5件)	1位(16件)		108件
氷床		41位(111件)		8,612件	氷床	6位(19件)	1位(111件)	70位(5件)	335件
氷		12位(982件)		84,057件	氷	14位(103件)	1位(982件)	12位(110件)	4,378件
雪氷学	116位(8件)	29位(27件)		1,638件	雪氷学	4位(8件)	1位(27件)		66件
極域		70位(145件)		45,703件	極域		9位(145件)	12位(110件)	3,400件
シベリア		22位(88件)		14,046件	シベリア	32位(6件)	1位(88件)	27位(7件)	347件
冬季		17位(214件)		38,046件	冬季		2位(214件)	12位(35件)	1,928件
積雪		20位(305件)	132位(148件)	78,398件	積雪	79位(30件)	3位(305件)	9位(148件)	7,104件
低温		38位(560件)	87位(377件)	143,984件	低温	119位(42件)	11位(560件)	14位(377件)	17,229件
流氷		14位(12件)		537件	流氷	7位(2件)	1位(12件)		22件
氷河		45位(149件)		16,203件	氷河	14位(17件)	1位(149件)	8位(30件)	480件
融雪		7位(70件)		3,969件	融雪		1位(70件)	7位(9件)	206件

注釈：「凍上」、「南極」、「雪結晶」については、平成 29 年 7 月 10 日時点の結果を示す。それ以外は、平成 29 年 9 月 10 日時点の結果を示す。

参考文献

1) 津川渚奈於, 内島典子:「大学のアイデンティティ抽出に向けた試み～北見工業大学を例とした取り組む研究からの考察～」, 産学連携学会関西・中四国支部, 第 8 回研究事例発表会予稿(2016) 2) Scopus, <https://www.scopus.com>

